



ひがし風



『新たな一歩 大けやとともに』

校長 伊藤 誠

昨年度に植えられた校庭の芝生も、日ごとに濃い緑色に変化し、春本番を感じる季節、そして新たな出会いの時期となりました。今年度も教職員一丸となり、本校の教育活動の推進に努めてまいりますので、新たに着任した教職員共々、どうぞよろしくお願いたします。

さて、49名の新入生を迎え、全校260名の児童とともに令和6年度がスタートしました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。これから新たな学年での生活の中で、全ての児童がたくさんのことを学び、たくさんの友だちと出会い、たくさんの経験をし、充実した日々を過ごすことを願っております。

本校のシンボルである大けやですが、ちょうど1年前はすっかり若葉でいっぱいとなっていました。今年は、剪定



令和5年4月5日撮影

した影響もあるのか、若葉が出始めている状況です。毎年、同じ時期でも少しずつ表情を変える大



令和6年4月3日撮影

けやですが、今年も鴻巣東小の児童が楽しく元気に学校生活を送れるよう、見守ってくれるはずです。

大けやには、平成13年1月に当時の児童会がつけた『ゆうき』と『げんき』という名前がありますが、それにちなんで、今年度も目指す学校像を『ゆうき』と『げんき』あふれる学校としました。これには大けやのように「大きくたくましく」成長してほしい、「やさしい思いやりの心」をもってもらいたい、そして、自分の課題に対して自分から取り組む、自分自身の力で解決する、自分の人生を切り拓いていくことを意識してほしいという思いなどが込められています。

また、昨年度の開校150周年という節目から、新たなスタートが始まる年であるということで、キャッチフレーズを『新たな一歩～ともに学び ともに励み ともにみがく～』としました。校歌の歌詞を引用しましたが、特に「異」（異学年・異校種）からの学びや主体性、心をみがくことなどに重点的に取り組んでいきたいと考えております。

今年度も様々な教育活動を通して、子どもたちの確かな学力と豊かな心、健やかな体の育成に全教職員力を合わせて取り組んでまいりますので、保護者、地域の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。